

### 8-3 四国地方の地殻変動

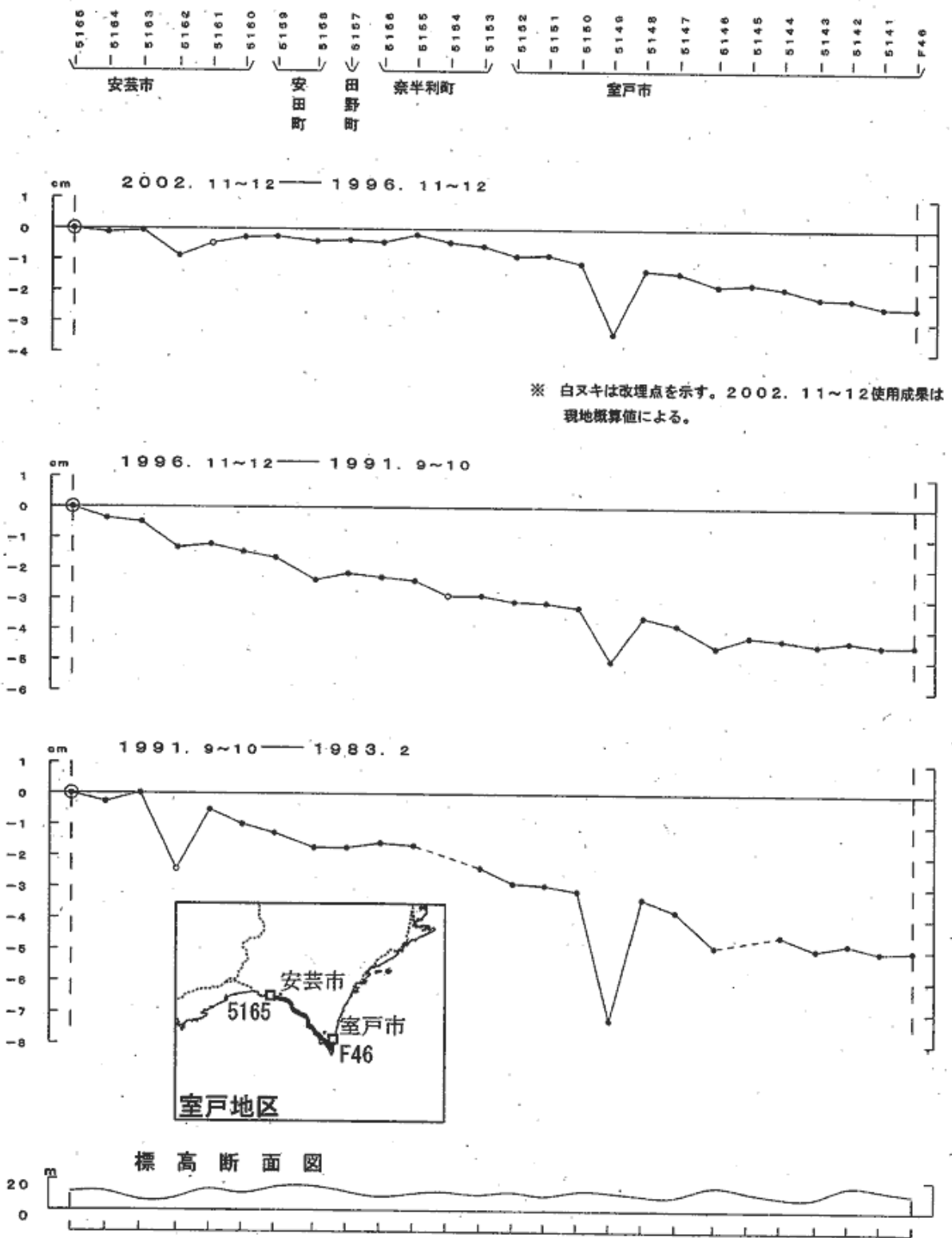
#### Crustal Movements in the Shikoku Districts

国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1～2図は室戸岬周辺での水準測量結果である。最近、東南海・南海地震に対する興味が高まってきた中、国土地理院ではこの地域の水準測量を強化することを予定している。最近6年間では半島の先端部が沈降する傾向がみられており、これおは1946年の南海地震発生以降継続的に見られている現象であることが第2図のグラフからも確認出来る。

第3図は阿波池田地区の中央構造線を挟んだ精密辺長測量の結果である。ここ2年間の観測結果だけであるが、南北に伸張するような歪みが卓越している。

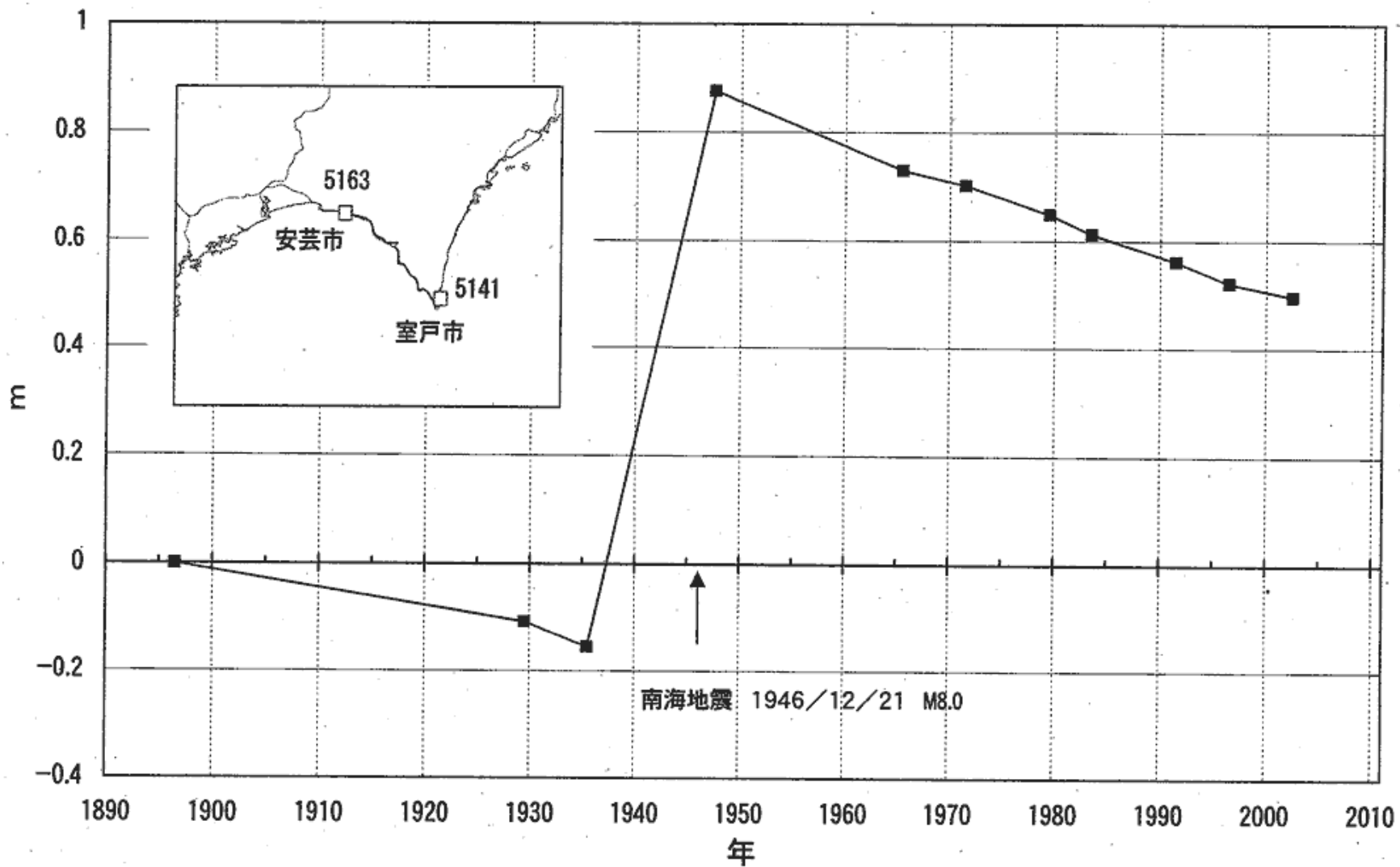
# 安芸市～室戸市間の上下変動



第1図 室戸周辺の水準測量結果

Fig.1 Results of Precise Leveling around Muroto district

室戸地方水準点5141の経年変化  
5163 (基準1896年)



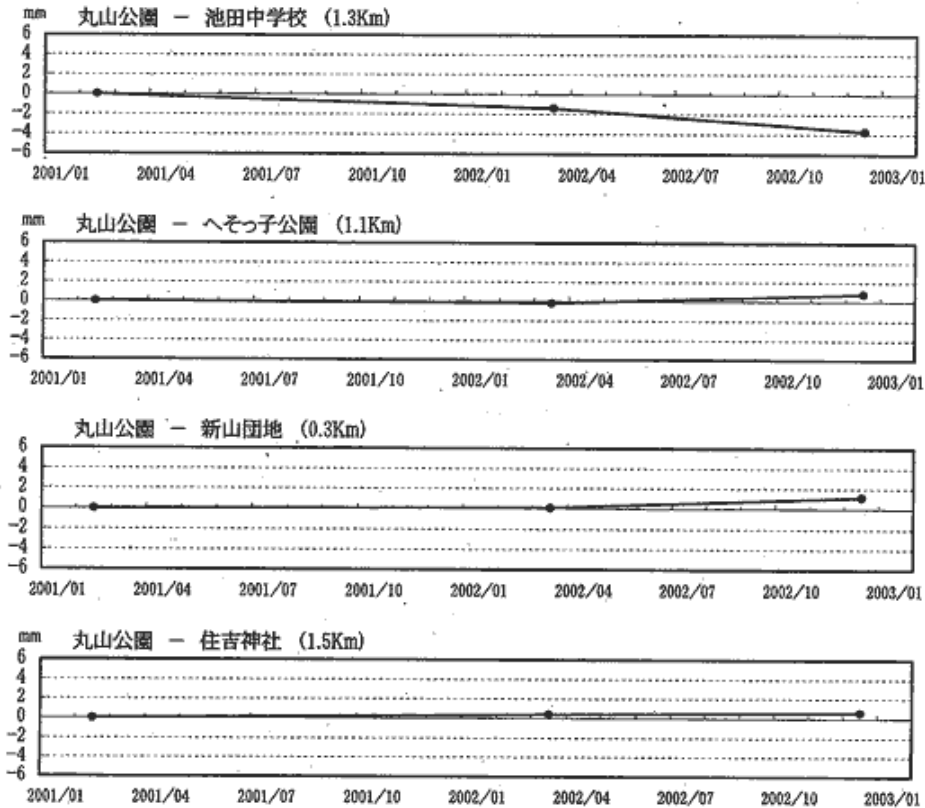
第2図 水準点5163(安芸)を基準とした水準点5141(室戸)の標高の経年変化

Fig.2 Time series of height change of BM5141 (Muroto) as referred to BM5163 (Aki).

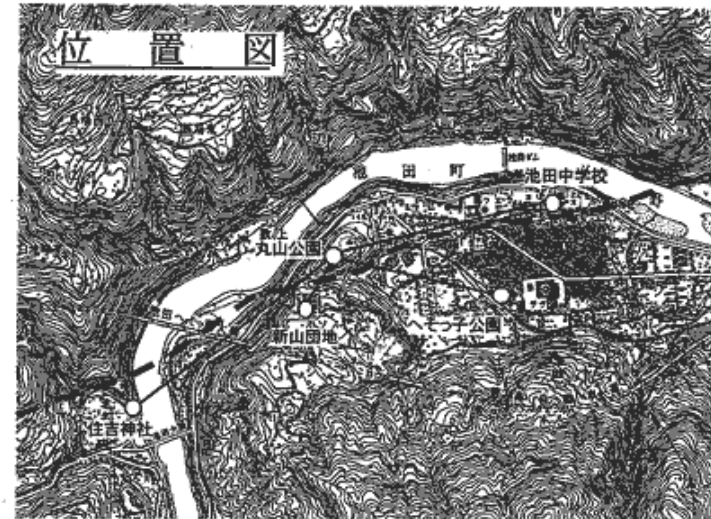
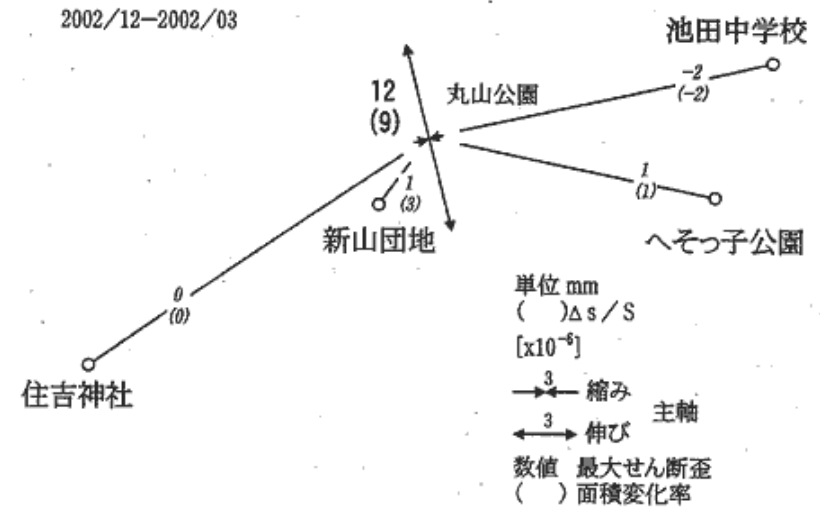
# 阿波池田地区精密辺長測量結果

区 間	測定年月						
	2001/02 (ME5000)	2002/03 (ME5000)	2002/12 (ME5001)				
丸山公園～池田中学校	1281.752 m	.7504 m	.7481 m				
丸山公園～へそっ子公園	1120.566	.5662	.5672				
丸山公園～新山団地	327.7809	.7810	.7821				
丸山公園～住吉神社	1518.305	.3056	.3058				

## 辺長の経年変化



## 水平歪・辺長変化



第3図 阿波池田地区の精密辺長測量結果

Fig.3 Results of repeated precise measurements of distance of baseline cluster in Awa-Ikeda district